

アシスト、Web 完全分離で脅威を封じ込める Ericom Shield の国内リリースを発表

～ 使い勝手の変わらない、
ファイル無害化機能付きのリモートブラウザ分離ソリューション ～

株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、URL:<https://www.ashisuto.co.jp/>、以下、アシスト)は、総販売代理店を務めるイスラエル Ericom Software Ltd.(以下、Ericom 社)のリモートブラウザ分離ソリューション「Ericom Shield」を2018年1月に販売開始することを発表します。

サイバー攻撃は、もはや特別な機関や、重要な情報だけが標的ではありません。ランサムウェアの登場以降、サイバー犯罪者のエコシステム形成によってインターネット利用に伴うマルウェア感染リスクはかつてなく高まっています。あらゆる企業や組織がランダムに攻撃対象にされ、データ破壊や情報搾取によって事業継続を脅かす深刻な被害を受ける可能性があります。

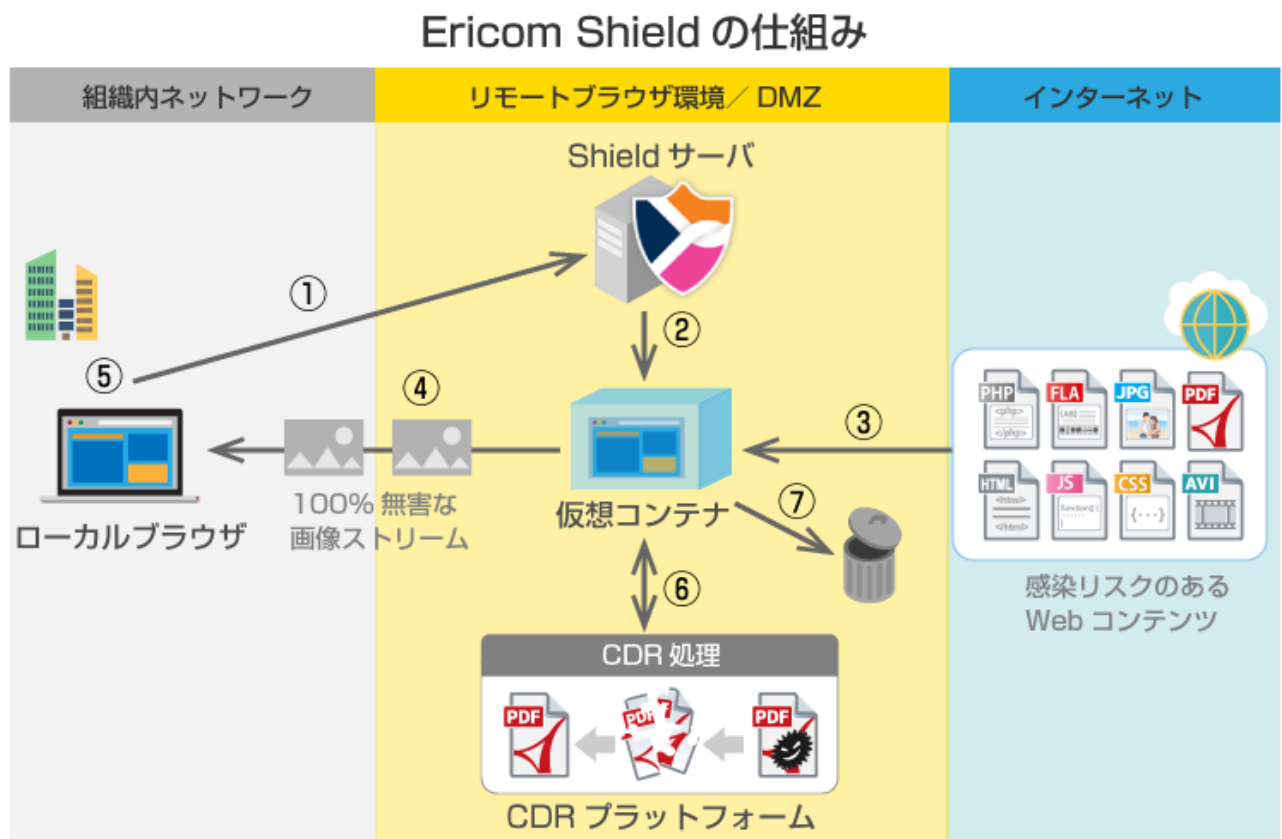
これら脅威のほとんどは Web からの侵入によるものです。組織の IT 部門はインターネット、とりわけ Web 経由の脅威に対して多層的なセキュリティ対策を実践してきましたが、パターンファイルやプログラムの振る舞いから攻撃を検知する手法では、未知のマルウェアやゼロデイ脆弱性を狙った攻撃を検知することができません。さらに IT の防御側は常に不利な状況に置かれており、1,000 台のエンドポイントを徹底管理する組織であっても、たった 1 台のエンドポイントがマルウェアに感染すれば、それが企業に甚大な被害を及ぼすこととなります。

Ericom Shield は、脅威の根源であるインターネット Web コンテンツの実行を 100%エンドポイントから分離することによって Web からのマルウェア感染を防止する、リモートブラウザ分離ソリューションです。パターンマッチングや振る舞いによるマルウェアの検知は行わず、脅威の分離と封じ込めによってセキュアな Web ブラウジングを可能にするだけでなく、利用者にはインターネット、イントラネットを意識することなくこれまで通りの快適な閲覧環境を提供します。Ericom Shield は、高いレベルでのサイバーセキュリティ対策と利用者の利便性の両立を容易にかつ迅速に実現する画期的なソリューションです。

アシストでは、第一弾として、2018年1月に、セキュア・ブラウジングサービスを提供する事業者向けに Ericom Shield の販売を開始し、2018年12月末までの販売目標として Ericom Shield の利用社数 100 社獲得を目指します。

■Ericom Shield の仕組み、主な機能・特徴、ライセンスについて

<Ericom Shield の仕組み>



- ① エンドポイントからのインターネット Web サイトに向けた http リクエストを Ericom Shield がプロキシサーバとして受け取ります。
- ② Ericom Shield がアクセス制御を実行し、一つのセッション(ブラウザタブ単位)に対して一つの仮想コンテナを割り当てます。
- ③ 全ての Web コンテンツが仮想コンテナ内の専用ブラウザによって実行され、レンダリングされます。
- ④ レンダリング済の害のない画像ストリームのみエンドポイントのブラウザに送られます。
- ⑤ ユーザーは Ericom Shield をまったく意識せずに従来通りブラウジングできます。
- ⑥ Web からダウンロードするドキュメントは、CDR※プロセスを経て無害化され、シームレスにエンドポイントにダウンロードされます。
- ⑦ ユーザーがローカルブラウザのタブを閉じた際、または事前に設定したタイムアウトを超過した際に仮想コンテナが破棄されます。

※Content Disarm & Reconstruction

<特徴・主な機能>

- ・ エンドポイント側にソフトウェアのインストールが不要
- ・ イン트라ネットサイト閲覧も Ericom Shield 経由のインターネット閲覧もローカルブラウザから利用可能
- ・ Web サイトのお気に入りには従来通りローカルブラウザで管理可能
- ・ Cookie でセッション管理を行うサイトに対応
- ・ CDR 機能として VOTIRO をビルトイン。Ericom Shield の管理コンソールから一元的に管理でき、インターネットからダウンロードするファイルはシームレスに無害化(ファイルタイプと使い勝手、見た目が変わらない高レベルな無害化処理)され、エンドポイントにダウンロード
- ・ パスワード付き圧縮ファイルのダウンロードにも対応しており、Ericom Shield 側でパスワード入力と解凍、CDR 処理をシームレスに実行

- ・ インターネット側へのファイルのアップロード、ローカル側へのファイルのダウンロードの制御が可能
- ・ ドメイン別のアクセス制御方法として、Ericom Shield 経由で閲覧するサイト、ローカルブラウザから直接閲覧を許可するサイト(ホワイトリスト)、アクセスを許可しないサイト(ブラックリスト)を設定可能
- ・ Internet Explorer、ブラウザ拡張機能、プラグイン等が必要な Web サイトにも RDS タイプで利用可能
- ・ ユーザー単位、グループ単位、Web サイト単位に応じたアクセス制御とポリシー管理が可能
- ・ 利用ユーザー数、利用コンテナ数等のレポートニング
- ・ URL アクセスログの取得
- ・ クリップボードの利用制御が可能
- ・ Web ページの印刷が可能
- ・ Ericom Shield の管理コンポーネント、リモートブラウザを最新版に自動更新
- ・ Ericom Shield の管理コンポーネントも全て Linux コンテナで実行され、容易なスケールアウト、クラスタリング、自己監視による自動障害復旧による高可用性を実現

<防ぐことのできる脅威>

HTML、JavaScript、Flash、画像、CSS 等の Web コンテンツは全てリモートにある仮想コンテナ上で実行し、Web 経由の感染リスクを完全に封じ込めます。仮想コンテナがマルウェアに感染したとしても、仮想コンテナがサンドボックスとして機能し、他の仮想コンテナやホストサーバへの感染拡大を防止します。セッションが終了すれば仮想コンテナは破棄されるためマルウェアが長期に滞留することはありません。

○防ぐことのできる脅威の一例

- ・ 悪意のあるサイトを閲覧することによるマルウェア感染
- ・ ドライブバイダウンロード攻撃／水飲み場攻撃／アドウェア
- ・ フィッシングメールやスパムメール、PDF 等のドキュメント内の URL リンクをクリックした場合の感染
- ・ ブラウザやプラグインの既知の脆弱性、ゼロデイ脆弱性に対する攻撃
- ・ Web 以外の経路で侵入したドロップパーによる他のマルウェアのダウンロード、RAT／トロイの木馬型マルウェアによる C&C サーバへのコールバック通信確立と遠隔操作、および情報搾取
- ・ 既知および未知の 익스プロイトコードが仕込まれた PDF、Word 等のドキュメントからの感染

<ライセンスについて>

年間サブスクリプションライセンスでの提供です。

※ Ericom Shield を利用するユーザー数分のライセンスが必要です。同時セッションライセンスはありません。

※ 1 ユーザーが実行できる同時セッション数に上限はありません。

※ VOTIRO の CDR 機能が付属しています。

<Ericom Shield 関連イベント>

アシストテクニカルフォーラム 2017 にて Ericom Shield の詳細について紹介します。

アシストテクニカルフォーラム 2017

東京	日時: 11 月 29 日(水) 13:00~18:00	会場: 虎ノ門ヒルズフォーラム
名古屋	日時: 12 月 1 日(金) 11:00~17:30	会場: JR ゲートタワーカンファレンス
大阪	日時: 12 月 6 日(水) 10:00~17:00	会場: アシスト西日本支社

○セッション概要&申し込み URL

<https://www.ashisuto.co.jp/event/atftop/>

■Ericom Software Ltd.について

Ericom Software Ltd.は、統合ワークスペースへのセキュアアクセスを提供する世界的リーダーです。Ericom社製品は、デスクトップ、アプリケーション、Web コンテンツをどんなデバイスにも、どこにでもセキュアに届けることで、今日の IT 部門やユーザーに力を与えます。1993 年に設立され、エンタープライズグレードのセキュアなリモートアクセス、VDI、Web セキュリティソリューションを世界 30,000 社の顧客に提供し、1,000 万のエンドユーザーを獲得しています。アプリケーションデリバリ、クラウド化、セキュアブラウジングに注力し、Ericom 社製品はセキュアな接続性をより進化させ、エンドユーザーに優れた働き方体験を提供し、組織の生産性を最適化します。

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報担当:田口、吉田

TEL:03-5276-5850 URL:<https://www.ashisuto.co.jp/contact/press/>

■「Ericom Shield」および Ericom 製品に関するお問い合わせ

株式会社アシスト 仮想化事業推進室 担当:青木

TEL:03-5276-3475

URL:<https://www.ashisuto.co.jp/ericom/>

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ ニュースリリースに記載された製品／サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。